

次期 SIP「先進的量子技術基盤の社会課題への応用促進」に係る
検討タスクフォース（第 11 回） 議事要旨

1. 日時 令和 4 年 9 月 20 日（火） 15：00～17：00
2. 場所 量子科学技術研究開発機構 東京事務所第一会議室 及び Web 会議システム
3. 出席者
 - (1) 座長、プログラムディレクター（PD）候補
寒川 哲臣 日本電信電話株式会社 先端技術総合研究所
常務理事 基礎・先端研究プリンシパル
 - (2) 有識者
富田 章久 一般社団法人量子 ICT フォーラム 代表理事
篠崎 暁 住友商事株式会社 新事業投資部
Qunatum Transformation Project シニア ディレクター
寺園 知広 デロイトトーマツコンサルティング合同会社 ディレクター
 - (3) 関係省庁
総務省 国際戦略局技術政策課 研究推進室 室長
文部科学省 研究振興局 基礎・基盤研究課 量子研究推進室 室長
経済産業省 産業技術環境局 研究開発課 研究開発調整官（代理出席：研究開発専門職）
 - (4) 研究推進法人
国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構 経営企画部 次長
 - (5) 事務局
内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局 政策企画調査官（量子・マテリアル担当）
4. 議題
 - (1) 量子技術イノベーションについて
 - (2) RFI ヒアリング
 - (3) その他

5. 配布資料

資料1 富田代表理事資料

資料2-1 篠崎シニアディレクター資料

資料2-2 寺園ディレクター資料

資料3 次期SIP検討タスクフォース等の進め方について(案)

資料3別添 FS実施方針案

参考資料1 次期SIP課題候補検討タスクフォースの設置について

参考資料2 次期SIP課題候補検討タスクフォース構成員

参考資料3 次期SIP研究開発計画書フォーマット(案)

参考資料4-1 SIP第2期光・量子研究開発概要

参考資料4-2 SIP第2期光・量子研究開発計画書目次

6. 議事要旨

(1) 量子技術イノベーションについて

富田代表理事が資料1を用いて、量子技術イノベーションについての説明を行った。

(2) RFI ヒアリング

篠崎シニアディレクターが資料2-1を用いて、RFIについての説明を行った。

寺園ディレクターが資料2-2を用いて、RFIについての説明を行った。

(3) その他

事務局より資料3を用いて、本FSの実施方針についての説明を行った。資料3別添のFS実施方針案について審議し、FSの実施方針として決定した。

以上